

幹事紹介 ～ 私と三越

1979年、横浜店に入社、婦人子供用品部で三越人生をスタート。「なぜだ？」の事件を経て婦人子供用品部に在籍しながらリニューアルプロジェクトチーム(SMDの前進、池袋店のアクトと同じ)に在籍、その後、全店リニューアルでSMDとしてリビング用品・子供用品のMD開発を担当オープンVMDのスタッフとして、各店のリニューアルに参画させて頂く事もあった。SMD解体後、販売促進部に移り店舗のVMDを担当、「花と 緑の生花市」等のイベントを企画・推進、そこから三越ブライダルエクセレンスに出向、三越本店や主要ホテルでのブライダルフェアの企画や各店舗のブライダルサロンの運営などに携わった。

第一期の早期退職制度の折、三越を退社、パリの花文化を学ぶため渡仏。3年間、彼の地の文化を実体験し、帰国後、横浜のホテルや当時人気が出だしたハウスウェディングの基礎を構築した。

2006年、生花の流通をサポートする会社を立ち上げ、大田市場の卸売会社に籍を置き、日夜、生産者と小売りの仲立ちや若手スタッフの育成、子供たちへの啓蒙活動（花育）などに奔走している。この様に未だ現役を続けていられる要因は、仕事の進め方や、取組み方など多くを学ばせて 頂いた三越という会社に感謝すると共に、この度、ご縁があつて三越旧友会の役員を拝命、現業とバランスを取りながらの活動にはなりますが、会員の皆様に喜んで参加して頂けるイベントの企画やサポートに携わらせて頂きたいと思っております。

鈴木 千春
催事イベント担当

